



2022年4月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第195号

佐藤節子クラブ会長	今だからこそ、一歩前進！ ～魔法のポジティブノートをつくろう～	会長 佐藤節子 副会長 石井芳隆 副会長 小松仲史 会計 森田智重子 書記 川口知幸 書記 徳澤洋子 監事 小林 秀 担当主事 阿部正伴
主 湘南・沖縄部部長	咲かそう 人の輪～明るく・楽しく・元気よく～	
東日本区理事	私たちは 次の世代のために 何ができるか？	
題 アジア太平洋地域会長	100年を越えて変革しよう	
国際会長	世界とともにワイズメン	

今月の聖句
あなた方は神に愛されている子供ですから、
神に倣（なら）う者となりなさい。キリスト
がわたしたちを愛して、御自分を香りのよい
供え物、つまり、いけにえとしてわたしたち
のために神にささげてくださったように、あ
なたがたも愛によって歩みなさい。
エフェソの信徒への手紙 5:6～14

- ・卓話 一絃琴の演奏とおはなし
卓話者：清虚洞一絃琴奏者 滝澤 一穂 さん
- ・交流情報交換
- ・YMCA 報告 阿部正伴 担当主事
- ・会長報告 会長
- ・ハッピーバースデー
- ・閉会点鐘 会長

卓話者 滝澤一穂さんのご紹介

1998年岩木山神社奉納演奏。
2004年名許し披露演奏後、中国、平泉中尊寺本
堂奉納演奏、宇佐神宮、美智子皇后（現上皇后）様
の前で演奏されるなど現在現役で奉納演奏会など精
力的にご活躍なされている。



2022年4月度 厚木ワイズ本例会 予定

日 時 2022年4月27日（水）
18時30分～20時
形 式 対面と ZOOM とのハイブリット形式
場 所 出席できる方 アミュー604室

- ・司会 書記
- ・開会点鐘 会長
- ・ワイズソング・ワイズメンの信条 会長
- ・今月の聖句 監事
- ・感謝の祈り 監事
- ・ゲスト・ビジター紹介 会長
- ・バツ地理 澤内 隆 ワイズ

例会データ	3月	在籍会員	11人
会 員	9人	メイキャップ済み	
ビジター	3人		人
ゲ ス ト	3人	出席率	%
合 計	15人	ロバ	円

会員から

老人がウォーキングに熱中 小林秀

私の生活ぶりをお話するのですね。それは一言で申しますと、わが厚木クラブの機関誌のブリテン（2021年9月号）に掲載されましたが、文化功労者、日野原重明先生が著述されました「人生モットー」（人生の指針）、その中の一つ、「一日5000歩あるく・散歩」を普通の生活に取り込む作業ではなかったかと思えます。

先生は「健やかな心と身体を保つには一日に5000歩あるいてほしい」と申します。そこで私は、一日の生活時間、その流れの中でどうしたら散歩（ウォーキング）の時間設定が可能かを検討しました。私自身が老齢化しているうえ、放送大学の学生であるので、授業時間や、朝方の体操時間は、はずせない日課と認め、ウォーキング（散歩）は午後3時以降なら可能であると致しました。散歩は生活日課として毎日、必ず実施するものでなければならない。

ウォーキングを始めたころの関心は、5000歩というのは、自宅からどれ位、離れた場所とか、所要時間が気になったが、ウォーキングの回数が増えるに従い、景色、風景、景観などに関心が移っていった。散歩中に会った風景の3例、（1）小鮎川の川べりを歩いていると、真っ白な白さぎが一只、浅瀬に一本脚で立っている。まことに普段お目にかからない美しい景色だ。（2）3月、寒さが十分に残存している小鮎川の河川敷の枯れ草が広がる、奥まった所から、うぐいすのホケキョの声が聞こえてくる。（3）王子の隅の地から飯山方面を眺めると、地面には水田が広がっている。頭を上げると遠く丹沢山系の山並みが藍と紫が混じって、空との境をなしている。

3月23日本例会のご報告

日時：2022年3月23日（水）

18:30～20:00

◆会場：依知南公民館

◆方式：ZOOM&対面

・司会 徳澤洋子 書記

- ・開会点鐘 佐藤節子 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 佐藤節子 会長
- ・バッ地理 澤内 隆 ワイズ
- ・卓話 高校生を含む人形浄瑠璃「あつぎひがし座」
- ・交流情報交換
- ・YMCA 報告 阿部正伴 担当主事
- ・会長報告 佐藤節子 会長
- ・ハッピーバースデー
- ・閉会点鐘 佐藤節子 会長



例会集合写真（石井芳隆氏撮影）

人形浄瑠璃実演

あつぎひがし座 林田洋子さん、葉山幸江さん、
清水美智子さん

人形浄瑠璃「あつぎひがし座」の皆さんによる
人形の仕組みと実演。



人形浄瑠璃「あつぎひがし座」公演

6月26日(日)13:30～ 厚木市文化会館

演目：「傾城恋飛脚」、「新口村の段」、その他

厚木 YMCA 報告

2021年度横浜YMCA
ピースフォーラム×SDGs 16
「平和と公正をすべての人に」

- (1) 日 時：2022年2月11日（金・休日）
10:00～12:20
- (2) 会 場：オンライン ZOOM 会議システム
- (3) 参加者：アクセス数：193
参加者数 208 人(概算数、1 アクセス
で複数参加の為)

(4) 内容：

- ① 開会礼拝
聖書朗読「テサロニケの信徒への手紙 5 章 13 節」
今城宏子委員
お祈り 岸宗克明委員
- ② 開会あいさつ
横浜 YMCA 理事長 工藤誠一氏
- ③ 特別講演 平和へのメッセージ
「世界の子どもたちは、いま」
～子どもの「いま」とその「権利」を守ることが持
続可能な世界の礎になる～
神奈川県ユニセフ協会 事務局長関山万里子氏
- ④ 分かち合いの時
YMCA 活動紹介 後藤美紀委員
ボランティア・指導者からのメッセージ
- ⑤ 維持会員についてのご案内
- ⑥ 閉会のあいさつ
横浜 YMCA 総主事 佐竹 博氏

(5) アンケートより

- ・関山さんのお話がとてもわかりやすく、また分かち合いの時間も大事な事が明確になってよかった。
- ・私個人が何かできないか考えるきっかけをいただいた。
- ・あまりにも大きな課題だが、私たちにできることを少しずつでもできればいいなと思わされた。また横浜YMCAが、これからも子どもたちの幸せのために活動していくことの使命を感じた。
- ・昨年度からの改善や工夫がみられ、安心感のあるオンライン開催だった。

(横浜 YMCA ホームページより)

出席者：田口、小松、徳澤、森田、佐藤

報告：湘南・沖縄部協議会は6月までありません。

承認事項：①瀧澤さんの一絃琴卓話について承認されました。

②部5月28日午前中研修会でそのまま午後の横浜 YMCA 会員総会に流れ込みます。

この2点のお話であとはポジティブノート近況報告で終わりました。

ポジティブノート 川口知幸

厚木ひがし座の人形浄瑠璃の説明と実演を見て

人形の体の組み立てから、人形の内部構造や動かし方の仕組みの説明、大変興味ある内容でした。

また実演での人形の足の運びや、仕草、言葉遣いは人が操っている人形とは思えない風情でした。

ちょうど6年前の3月に徳島県立阿波十郎兵衛屋敷で国指定重要無形民俗文化財人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門」を見たときのことを思い出し、国の無形文化財に劣らぬひがし座の演技に感動いたしました。

編集後記

素晴らしい人形浄瑠璃の実演でした。ここにその演技を書くことができないのが残念です。6月26日の厚木文化会館での詳細が分かりましたら、この会報にてお知らせするつもりでおります。時間が取れる方はぜひ足を運んでその目で素晴らしい演技をご鑑賞ください。(TK)

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう
2. 青少年のために YMCA につくそう
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
4. 義務をはたしてこそ、権利が生ずることをさ
とろう
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨と
しよう

いざたて

1. いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る

ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも 近きも皆
捧げて 立つやワイズメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん